

## ごあいさつ



理事長 田代 雅彦

みなさんこんにちは。男子トップリーグであるB・L E A G U Eが開幕し新しい時代の幕が開けられ、今までとは大きくかわり、多くの方が試合会場へ足を運ぶようになり、地元のチームを応援して盛り上がっています。テレビの中継も増え田臥選手をはじめ多くの横浜ミニ連出身選手も活躍しています。

女子は昨年のリオデジャネイロオリンピックでは20年ぶりの決勝トーナメントへ進出しアメリカ（金メダル）に敗れはしたもののあと少しでメダルに手が届くところまで来たように思います。2020年の東京オリンピックではメダルを期待したいですね。みんなで応援しましょう。

選手のみなさんは、毎日の練習や試合がんばっていますね。バスケットボールの技術は日々進化しているように感じています。昨年よりミニバスケットボールでも、ディフェンスがマンツーマンディフェンスになりました。

U-12 ナショナルジュニア育成キャンプも開催され、世界に通用する選手の育成を念頭に、年代に応じたフィジカルトレーニング、技術指導等が行なわれています。将来は日本代表で、オリンピックに出場する選手を目指しても良いですし、友達や仲間と大好きなバスケットボールをいつまでもプレイするのも素敵なことだと思います。まずは、スポーツなのでケガをしないことが大切だと思います。ケガの無いプレイを心掛けフェアプレイの精神で望んでほしいと思います。小学校生活だけでは体験できない感動を感じてほしいと思います。

指導者の皆様には2015年度より、公式戦で指揮を執るコーチは必要資格の保有が義務づけられました。指導者育成講習会を受講し公認コーチライセンス制度の目的を理解していただき、選手、児童のためまた、バスケットボールの普及発展および強化にご尽力いただけましたら幸いです。

保護者の皆様には、各チームの運営を支えていただき、子供たちのエキサイティングでわくわくドキドキする感動や成長を一番近くで確認していただきたいと思います。

最後に今年一年も子供たちがミニバスケットボールを楽しめる環境を整え、バスケットボールの普及発展に微力ながら、努めて参りますのでよろしくお願ひします。

平成 29 年 4 月